

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科)														
必 修	分類		授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 と の 連 携
	選 択 必 修	自 由 選 択					講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
1	○		基礎工学A	工具の名称、基本的な使い方 自動車整備作業の目標、基礎整備作業 自動車の概要 機械要素及び材料 自動車に関わる基礎的な原理法則	R7年度前期	1	○			○	○			○
2	○		エンジン構造	エンジンの原理、構造 エンジンの潤滑装置 エンジンの冷却装置 エンジンの吸排気装置 エンジンの燃料装置 バルブタイミング ガソリンエンジンの電子制御装置 ジーゼルエンジンの電子制御装置 排出ガス浄化装置 車載式故障診断装置	R7年度通期	3	○			○	○			○
3	○		シャシ構造	自動車の運動性能の原理 変速装置の概要 変速装置より後の動力伝達装置 サスペンションのsprings サスペンション ステアリング装置 ホイール及びタイヤ ホイールアライメント ブレーキ装置 フレーム及びボデー 安全装置	R7年度通期	3	○			○	○			○
4	○		電装品構造	電気の基礎的な原理法則 オームの法則を用いた計算 シャシ電気装置 冷暖房装置 エンジン電気装置 線膨張率	R7年度通期	3	○			○	○			○
5	○		自動車工学1	エンジンの排気量、圧縮比、ピストンスピード ロッカーアームのレバー比 燃料及び潤滑剤 駆動力と速度、出力についての関係燃料 潤滑剤 オームの法則を用いた計算の応用 変速比によるエンジン回転数と駆動輪の回転数の関係 回転数とトルク及び出力の関係 圧力とパスカルの原理	R7年度通期	4	○			○	○			○
6	○		エンジン整備	エンジンの総論分野 エンジン本体の構造	R7年度後期	1	○			○	○			○

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科)												
分類	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
					講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
必修	選択必修	自由選択										
7	○	シャシ整備	シャシの総論 動力伝達装置	R7年度後期	1	○		○		○		○
8	○	電装品整備	電気装置 バッテリー 多重通信などの配線	R7年度後期	1	○		○		○		○
9	○	受入研修	新入生オリエンテーション 学則 学NAVI (学生便覧) 実習作業の安全	R7年度前期	1	○		○		○		
10	○	1A_エンジン分解組立1	エンジンの構成、部品名称、構造、作動 一般工具の取り扱い エンジンの分解組立 ジーセルエンジンとガソリンエンジの違い	R7年度前期	1			○	○	○		○
11	○	1A_電気計測	電流、電圧、抵抗の意味 サーキットテスタの使用方法 電圧の測定により、断線箇所 半導体を用いた回路 配線作業	R7年度前期	1			○	○	○		○
12	○	1A_日常点検	自動車の各部の呼称 お客さまの車としての取扱 日常点検 (新車か月、か月点検程度) ガレージジャッキ、リジトラックの取扱い	R7年度前期	1			○	○	○		○

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科)															
分類	必 修	選 択 必 修	自 由 選 択	授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 と の 連 携
								講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
13	○			1A_工作・計測	工作工具の正しい取り扱い 正確なものづくり 計測器の基本的な取り扱いと目盛りの読み方 計測器を使い部品の各部を測定し、良否判定	R7年度前期	1			○	○		○		○
14	○			1B_エンジン分解組立2	エンジンの詳細の構成、部品名称、構造、作動 正しく計測ができ、部品交換の判定 エンジンの分解、組立、点検方法	R7年度前期	1			○	○		○		○
15	○			1B_ブレーキ分解組立	ブレーキ装置の構造、機能 ブレーキ装置の重要性を理解 ブレーキ装置の分解、組立 ブレーキ装置の調整	R7年度前期	1			○	○		○		○
16	○			1B_TM脱着	クラッチの交換作業 ボードオンリフトの取扱い エアインパクトレンチの取扱い	R7年度前期	1			○	○		○		○
17	○			1B_サービス商品	車両の取扱い 洗車、サービス商品 内装品の脱着 消耗品の交換	R7年度前期	1			○	○		○		○
18	○			1C_車体電装1	自動車の電装品（灯火、信号系統、安全装置）の構造、機能 自動車の電気回路図、配線図、偽装図 自動車の電装品（灯火、信号系統、）の点検 自動車の電装品（灯火、信号系統、）の故障診断	R7年度後期	1			○	○		○		○

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科)														
必 修	分類		授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 と の 連 携
	選 択 必 修	自 由 選 択					講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
19	○		1C_ECCS1	ガソリンエンジンの電子制御装置システム ガソリンエンジンの電子制御装置のセンサ、アクチュエータの機能、作動、取り付け ガソリンエンジンの電子制御システムの回路図 故障診断器コンサルトを使い、自己診断やデータモニタを確認 ガソリンエンジンの電子制御システム内の電圧測定	R7年度後 期	1			○	○		○		○
20	○		1C_1年点検1	自家用乗用自動車の法定年点検 点検整備記録簿の記載事項、作成 点検時の付帯作業としてブレーキパット、ブレーキライニングの交換 ESMを用いて部品の取り付け手順を調べる	R7年度後 期	1			○	○		○		○
21	○		1C_TM分解組立	マニュアルトランスミッションの構造、機能 動力伝達装置	R7年度後 期	1			○	○		○		○
22	○		1D_車両脱着	サスペンションの脱着作業 ドライブシャフトのブーツ交換の脱着 タイヤの脱脱、バランス作業	R7年度後 期	1			○	○		○		○
23	○		1D_ST・デフ	自動車の操舵装置の構造、機能 ファイナルギヤ及びディファレンシャルの構造、機能	R7年度後 期	1			○	○		○		○
24	○		1D_エンジン電装	エンジン電装品の構造、機能 エンジン電装品の点検、故障診断の判定	R7年度後 期	1			○	○		○		○

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科)															
必 修	分類		授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	単 位 数	授業方法			場所			教員		企 業 等 と の 連 携
	選 択 必 修	自 由 選 択					講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任		
25	○		1D_二輪車整備	二輪車特有の整備 二輪車の基本的な構造	R7年度後 期	1			○	○		○			○
26	○		自動車工学2	国家級試験 工学分野の計算問題	R8年度通 期	3	○			○		○			○
27	○		エンジン整備	ディーゼルエンジンの燃焼方式 ディーゼルエンジンの潤滑装置、冷却装置 電子制御燃料噴射装置	R8年度通 期	3	○			○		○			○
28	○		シャシ整備	動力伝達装置の故障探求 ディファレンシャル装置の機能と構造 懸架装置、操舵装置、制動装置、アライメント フレーム、ボディの構造	R8年度通 期	3	○			○		○			○
29	○		電装品整備	充電装置、始動装置 余熱装置、計器、警報装置、空調装置、安全装置等 外部診断機の取り扱い	R8年度通 期	3	○			○		○			○
30	○		自動車整備応用	国家試験出題範囲の エンジン、シャシ、電装、工学、法令の各分野の総復習	R8年度後 期	3	○			○		○			○

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科)															
分類	必 修	選 択 必 修	自 由 選 択	授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 と の 連 携
								講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
	31	○		自動車検査	道路運送車両法及び同保安基準	R8年度前期	2	○			○		○		○
	32	○		2A_ECCS2	ジーゼルエンジンの構造、機能 エンジンの電子制御装置の構造、機能 電子制御式エンジンの点検、故障診断の判定 外部診断機（コンサルトⅢPlus）を用いてエンジンの点検	R8年度前期	1			○	○		○		○
	33	○		2A_AT脱着	オートマチックトランスミッション（FR）の構造、機能 オートマチックトランスアクスル（FF）の着脱 AT車のATの点検、整備	R8年度後期	1			○	○		○		○
	34	○		2A_車体電装2	車体電装品の構造、機能 車体電装品の点検、故障診断の判定	R8年度前期	1			○	○		○		○
	35	○		2A_1年点検2	自家用乗用自動車の法定年点検 点検整備記録簿の作成 お客様に対して整備結果説明（含むMMS） 消耗品交換作業 P Cにより整備要領書（ESM）、部品（FAST）	R8年度後期	1			○	○		○		○
	36	○		2B_エアコン	自動車の暖房装置の構造、機能 エアコンディショナ装置の構造、機能及び冷凍サイクル ゲージマニホールドを用いて、エアコン（冷凍サイクル）の機能点検、判定 冷媒ガス回収機を用い、冷媒ガスの回収、充填作業	R8年度前期	1			○	○		○		○

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科)															
分類	必 修	選 択 必 修	自 由 選 択	授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 と の 連 携
								講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
	37	○		2B_自動車検査1	自家用乗用自動車の法定年点検 お客様対応の基本 オーダーシート、点検整備記録簿、消耗部品、メンテナンスシートを使いお客様にわかりやすく説明 消耗品交換作業 PCにより電子整備要領書（ESM）	R8年度前期	1			○	○			○	○
	38	○		2B_ECCS3	エンジンの電子制御装置のアクチュエータの構造、機能 エンジンの回路図を読み取り、アクチュエータの点検、故障診断 外部診断機（コンサルト4）を用いて的確にエンジンの点検	R8年度前期	1			○	○			○	○
	39	○		2B_AT分解組立	オートマチックトランスミッション（FR）の構造、機能 AT車のATの点検、整備	R8年度前期	1			○	○			○	○
	40	○		2C_EV, 新技術	EV基礎教育に基づいたEV/HEV/ePower車の基礎知識を習得 低電圧取扱業務に拘る基礎知識 応急手当（救命処置）の方法、機材の取扱 CAN通信の基礎知識	R8年度後期	1			○	○			○	○
	41	○		2C_自動車検査2	年点検を実施 点検記録簿の作成 検査機器の扱いを理解し車両検査を実施	R8年度後期	1			○	○			○	○
	42	○		2C_車体電装3	車体電装品の構造、機能 車体電装品の点検、故障診断	R8年度後期	1			○	○			○	○

授業科目等の概要

(工業専門課程 自動車整備科)															
必 修	分類		授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 ・ 学 期	単 位 数	授業方法			場所			教員		企 業 等 と の 連 携
	選 択 必 修	自 由 選 択					講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任		
43	○		2C_車体電装4	CAN通信を使用した電装回路の構造、作動 コンビネーションスイッチ読み取り機能 信号波形と作動状態から故障個所と故障状態（断線、短絡）の推定	R8年度後 期	1			○	○		○			○
44	○		2D_PS・アライメン ト	パワーステアリング装置、ステアリングコラム機構の構造、機能 パワーステアリング装置、ステアリングコラム機構の点検、整備 ホイールアライメントの点検、整備	R8年度前 期	1			○	○		○			○
45	○		2D_貨物車・エア装 置	自動車のエア装置全般の構造、機能 貨物車の点検、整備	R8年度後 期	1			○	○		○			○
46	○		2D_TS実技	日産T S級実技試験に合格する 試験科目は ・タイヤ脱着 ・ドラムブレーキオーバーホール ・ディスクブレーキオーバーホール ・補機ベルト交換 ・配線図読み取り ・点火時期点検調整 ・オイル交換 ・バルブ（ランプ）交換 ・サーキットテストの活用	R8年度前 期	1			○	○		○			○
47	○		2D_CVT	CVTの構造、機能 CVTの電子制御装置 コンサルトを用いてデータモニタが表示値と関連性 データモニタの値から故障個所の絞り込み	R8年度前 期	1			○	○		○			○
合計						47	科目			67	単位				

(工業専門課程 国際自動車整備科)											
分類	授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	単位数	授業方法			場所		企業等との連携	
					講義	演習	実験実習実技	校内	校外		専任
必修	選択必修	自由選択									
1	○	基礎	自動車の基礎を全般的に学習する 日本語による自動車全般の構造及びについての説明内容を理解する。 日本語学校では取り扱わない自動車専門用語を理解する。	R6年度通期	21	○		○		○	
2	○	一般	日本語による自動車の各装置の構成、構造についての説明内容を理解 日本語による自動車業界の基礎知識についての説明内容を理解 日産サービスの「サービスのねらい」、「ビジネスマナー」を理解	R6年度通期	12	○		○		○	
3	○	基礎整備	自動車に触れ、各部各装置の名称、役割、作動を理解 日本語による説明にて内容を理解 教材の分解を通して、工具の取り扱い、安全作業を理解	R6年度通期	8		○	○		○	
4	○	基礎工学A	工具の名称、基本的な使い方 自動車整備作業の目標、基礎整備作業 自動車の概要 機械要素及び材料 自動車に関わる基礎的な原理法則	R7年度前期	1	○		○		○	○
5	○	エンジン構造	エンジンの原理、構造 エンジンの潤滑装置 エンジンの冷却装置 エンジンの吸排気装置 エンジンの燃料装置 バルブタイミング ガソリンエンジンの電子制御装置 ディーゼルエンジンの電子制御装置 排出ガス浄化装置 車載式故障診断装置	R7年度通期	3	○		○		○	○
6	○	シャシ構造	自動車の運動性能の原理 変速装置の概要 変速装置より後の動力伝達装置 サスペンションのスプリング サスペンション ステアリング装置 ホイール及びタイヤ ホイールアライメント ブレーキ装置 フレーム及びボデー 安全装置	R7年度通期	3	○		○		○	○
7	○	電装品構造	電気の基礎的な原理法則 オームの法則を用いた計算 シャシ電装装置 冷暖房装置 エンジン電装装置 線膨張率	R7年度通期	3	○		○		○	○

(工業専門課程 国際自動車整備科)											
分類	授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	単位数	授業方法			場所		企業等との連携	
					講義	演習	実験実習実技	校内	校外		専任
必修	選択必修	自由選択									
8	○	自動車工学1	エンジンの排気量 エンジンの圧縮比 ピストンスピード ロッカーアームのレバー比 燃料及び潤滑剤 駆動力 駆動力と速度、出力についての関係燃料 潤滑剤 オームの法則を用いた計算の応用 変速比によるエンジン回転数と駆動輪の回転数の関係 回転数とトルク及び出力の関係 圧力とパスカルの原理	R7年度前期	4	○		○		○	○
9	○	エンジン整備	エンジンの総論分野 エンジン本体の構造	R7年度後期	1	○		○		○	○
10	○	シャシ整備	シャシの総論 動力伝達装置	R7年度後期	1	○		○		○	○
11	○	電装品整備	電気装置 バッテリー 多重通信などの配線	R7年度後期	1	○		○		○	○
12	○	受入研修	新入生オリエンテーション 学則 学NAVI (学生便覧) 実習作業の安全	R7年度前期	1	○		○		○	
13	○	1A_エンジン分解組立1	エンジンの構成、部品名称、構造、作動 一般工具の取り扱い エンジンの分解組立 ジーセルエンジンとガソリンエンジの違い	R7年度前期	1		○	○		○	○
14	○	1A_電気計測	電流、電圧、抵抗の意味 サーキットテスタの使用方法 電圧の測定により、断線箇所 半導体を用いた回路 配線作業	R7年度前期	1		○	○		○	○

(工業専門課程 国際自動車整備科)															
分類	必 修	選 択 必 修	自 由 選 択	授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 学 期	単 位 数	授業方法			場所		教員		企 業 等 と の 連 携
								講 義	演 習	実 験 実 習 実 技	校 内	校 外	専 任	兼 任	
	15	○		1A_日常点検	自動車の各部の呼称 お客様の車としての取扱 日常点検（新車か月、か月点検程度） ガレージジャッキ、リジトラックの取扱い	R7年 度前 期	1			○	○		○		○
	16	○		1A_工作計測	工作工具の正しい取り扱い 正確にものづくり 計測器の基本的な取り扱いと目盛りの読み方 計測器を使い部品の各部を測定し、良否判定	R7年 度前 期	1			○	○		○		○
	17	○		1B_エンジン分解組立2	エンジンの詳細の構成、部品名称、構造、作動 正しく計測ができ、部品交換の判定 エンジンの分解、組立、点検方法	R7年 度前 期	1			○	○		○		○
	18	○		1B_ブレーキ分解組立	ブレーキ装置の構造、機能 ブレーキ装置の重要性を理解 ブレーキ装置の分解、組立 ブレーキ装置の調整	R7年 度前 期	1			○	○		○		○
	19	○		1B_TM脱着	クラッチの交換作業 ボードオンリフトの取扱い エアインパクトレンチの取扱い	R7年 度前 期	1			○	○		○		○
	20	○		1B_サービス商品	車両の取扱い 洗車、サービス商品 内装品の脱着 消耗品の交換	R7年 度前 期	1			○	○		○		○
	21	○		1C_車体電装1	自動車の電装品（灯火、信号系統、安全装置）の構造、機能 自動車の電気回路図、配線図、偽装図 自動車の電装品（灯火、信号系統、）の点検 自動車の電装品（灯火、信号系統、）の故障診断	R7年 度後 期	1			○	○		○		○

(工業専門課程 国際自動車整備科)														
分類	必 修	選 択 必 修	自 由 選 択	授業科目名	授業科目概要	配 当 年 次 学 期	単 位 数	授業方法		場所		教員		企 業 等 と の 連 携
								講 義	演 習	実 験 実 習 実 技	校 内	校 外	専 任	
	22	○		1C_ECCS1	ガソリンエンジンの電子制御装置システム ガソリンエンジンの電子制御装置のセンサ、アクチュエータの機能、作動、取り付け ガソリンエンジンの電子制御システムの回路図 故障診断器コンサルトを使い、自己診断やデータモニタを確認 ガソリンエンジンの電子制御システム内の電圧測定	R7年度後期	1			○	○		○	○
	23	○		1C_1年点検1	自家用乗用自動車の法定年点検 点検整備記録簿の記載事項、作成 点検時の付帯作業としてブレーキパッド、ブレーキライニングの交換 ESMを用いて部品の取り付け手順を調べる	R7年度後期	1			○	○		○	○
	24	○		1C_TM分解組立	マニュアルトランスミッションの構造、機能 動力伝達装置	R7年度後期	1			○	○		○	○
	25	○		1D_車両脱着	サスペンションの脱着作業 ドライブシャフトのブーツ交換の脱着 タイヤの脱脱、バランス作業	R7年度後期	1			○	○		○	○
	26	○		1D_STデフ	自動車の操舵装置の構造、機能 ファイナルギヤ及びディファレンシャルの構造、機能	R7年度後期	1			○	○		○	○
	27	○		1D_エンジン電装	エンジン電装品の構造、機能 エンジン電装品の点検、故障診断の判定	R7年度後期	1			○	○		○	○
	28	○		1D_二輪車整備	二輪車特有の整備 二輪車の基本的な構造	R7年度後期	1			○	○		○	○

(工業専門課程 国際自動車整備科)										
分類	授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	単位数	授業方法			場所		企業等との連携
					講義	演習	実験実習実技	校内	校外	
必修	選択必修	自由選択								
29	○	自動車工学2	国家級試験工学分野の計算問題	88年度通期	3	○		○	○	○
30	○	エンジン整備	ディーゼルエンジンの燃焼方式 ディーゼルエンジンの潤滑装置、冷却装置 電子制御燃料噴射装置	88年度通期	3	○		○	○	○
31	○	シャシ整備	動力伝達装置の故障探求 ディファレンシャル装置の機能と構造 懸架装置、操舵装置、制動装置、アライメント フレーム、ボディの構造	88年度通期	3	○		○	○	○
32	○	電装品整備	充電装置、始動装置 余熱装置、計器、警報装置、空調装置、安全装置等 外部診断機の取り扱い	88年度通期	3	○		○	○	○
33	○	自動車整備応用	国家試験出題範囲の エンジン、シャシ、電装、工学、法令の各分野の総復習	88年度後期	3	○		○	○	○
34	○	自動車検査	道路運送車両法及び同保安基準	88年度前期	2	○		○	○	○
35	○	2A_ECCS2	ジーゼルエンジンの構造、機能 エンジンの電子制御装置の構造、機能 電子制御式エンジンの点検、故障診断の判定 外部診断機（コンサルトⅢPlus）を用いてエンジンの点検	88年度前期	1		○	○	○	○

(工業専門課程 国際自動車整備科)												
分類	授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
					講義	演習	実験実習実技	校内	校外	専任	兼任	
必修	選択必修	自由選択										
36	○	2A_AT脱着	オートマチックトランスミッション (FR) の構造、機能 オートマチックトランスアクスル (FF) の着脱 AT車のATの点検、整備	88年度後期	1			○	○		○	○
37	○	2A_車体電装2	車体電装品の構造、機能 車体電装品の点検、故障診断の判定	88年度前期	1			○	○		○	○
38	○	2A_1年点検2	自家用乗用自動車の法定年点検 点検整備記録簿の作成 お客様に対して整備結果説明 (含むMMS) 消耗品交換作業 PCにより整備要領書 (ESM)、部品 (FAST)	88年度後期	1			○	○		○	○
39	○	2B_エアコン	自動車の暖房装置の構造、機能 エアコンディショナ装置の構造、機能及び冷凍サイクル ゲージマニホールドを用いて、エアコン (冷凍サイクル) の機能点検、判定 冷媒ガス回収機を用い、冷媒ガスの回収、充填作業	88年度前期	1			○	○		○	○
40	○	2B_自動車検査1	自家用乗用自動車の法定年点検 お客様対応の基本 オーダーシート、点検整備記録簿、消耗部品、メンテナンスシートを使いお客様にわかりやすく説明 消耗品交換作業 PCにより電子整備要領書 (ESM)	88年度前期	1			○	○		○	○
41	○	2B_ECCS3	エンジンの電子制御装置のアクチュエータの構造、機能 エンジンの回路図を読み取り、アクチュエータの点検、故障診断 外部診断機 (コンサルト4) を用いて的確にエンジンの点検	88年度前期	1			○	○		○	○
42	○	2B_AT分解組立	オートマチックトランスミッション (FR) の構造、機能 AT車のATの点検、整備	88年度前期	1			○	○		○	○

(工業専門課程 国際自動車整備科)											
分類	授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	単位数	授業方法			場所		企業等との連携	
					講義	演習	実験実習実技	校内	校外		専任
必修	選択必修	自由選択									
43	○	20_EV_新技術	EV基礎教育に基づいたEV/HEV/ePower車の基礎知識を習得 低電圧取扱業務に拘る基礎知識 応急手当(救命処置)の方法、機材の取扱 CAN通信の基礎知識	88年度後期	1			○	○	○	○
44	○	20_自動車検査2	年点検を実施 点検記録簿の作成 検査機器の扱いを理解し車両検査を実施	88年度後期	1			○	○	○	○
45	○	20_車体電装3	車体電装品の構造、機能 車体電装品の点検、故障診断	88年度後期	1			○	○	○	○
46	○	20_車体電装4	CAN通信を使用した電装回路の構造、作動 コンビネーションスイッチ読み取り機能 信号波形と作動状態から故障箇所と故障状態(断線、短絡)の推定	88年度後期	1			○	○	○	○
47	○	2D_PSアライメント	パワーステアリング装置、ステアリングコラム機構の構造、機能 パワーステアリング装置、ステアリングコラム機構の点検、整備 ホイールアライメントの点検、整備	88年度前期	1			○	○	○	○
48	○	2D_貨物車エア装置	自動車のエア装置全般の構造、機能 貨物車の点検、整備	88年度後期	1			○	○	○	○
49	○	2D_IS実技	日産TS級実技試験に合格する 試験科目は ・タイヤ脱着 ・ドラムブレーキオーバーホール ・ディスクブレーキオーバーホール ・補機ベルト交換 ・配線図読み取り ・点火時期点検調整 ・オイル交換 ・バルブ(ランプ)交換 ・サーキットテストの活用	88年度前期	1			○	○	○	○

授業科目等の概要

(工業専門課程 国際自動車整備科)													
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次学期	単位数	授業方法		場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験実習実技	校内	校外	専任	
50	○		2D_CVT	CVTの構造、機能 CVTの電子制御装置 コンサルトを用いてデータモニタが表示値と関連性 データモニタの値から故障個所の絞り込み	18年度前期	1			○	○		○	○
合計						50	科目		108		単位		